

QX-S5600G シリーズ Ethernet スイッチ マニュアル訂正資料

All Rights Reserved

事前に NEC の書面による許可なく、本マニュアルをいかなる形式または方法で複製または配布することを禁止します。

商標

本マニュアルに記載されているその他の商標は、各社が保有します。

注意

本マニュアルの内容は、予告なく変更されることがあります。本マニュアルのすべての記述、情報、および推奨事項は、明示的か暗黙的にかかわらず、いかなる種類の保証の対象になりません。

本資料について

この資料は、以下に示す QX-S5600G シリーズ Ethernet スイッチに関するマニュアルからの
変更内容を記載しています。

マニュアル	マニュアル番号	内容
QX-S5600G シリーズ Ethernet スイッチ インストールマニュアル	GVT-060636-001-00 2.1	システムのインストール について説明していま す。
QX-S5600G シリーズ Ethernet スイッチ オペレーションマニュアル	GVT-070104-001-00 1.26	機能の設定について説明 しています。
QX-S5600G Series Ethernet Switches Command References	GVT-070107-001-00 1.26	機能に関するコマンドに ついて説明しています。

発行

2026 年 9 月（9 版）

改版履歴

版数	日付	内容
1.0	2026/01	初版発行
2.0	2026/01	#10931、#13376、#13488、#13735、#14289、#15848 を追加
3.0	2026/01	#15052、#17267、#17318、#17689、#17867 を追加
4.0	2026/02	管理番号 #10301 を #10561 へ訂正、#16909 を追加
5.0	2026/03	#15621、#16840、#18178、#19346、#19603、#20212 を追加
6.0	2026/04	#17228、#17933 を追加
7.0	2026/05	#18398 を追加
8.0	2026/09	・ マニュアルに訂正内容を反映済みのため削除 ・ 「本資料について」のコマンドマニュアル名の誤記訂正
9.0	2026/09	#20290 を追加

目次

1 章 QX-S5600G シリーズ Ethernet スイッチ インスタレーションマニュアル.....	6
2 章 QX-S5600G シリーズ Ethernet スイッチ オペレーションマニュアル.....	8
10-高可用性.....	9
5.4.2 Smart Link グループのプロテクト VLAN の設定.....	9
3 章 QX-S5600G シリーズ Ethernet スイッチ コマンドマニュアル.....	11

1章 QX-S5600G シリーズ Ethernet スイッチ インストールMANUAL

追加および変更はありません。

2章 QX-S5600G シリーズ Ethernet スイッチ オペレーションマニュアル

10-高可用性

5.4.2 Smart Link グループのプロテクト VLAN の設定

■管理情報

区分	管理番号
変更	#20290

■内容

変更前)



重要：

`pvst mode` を設定している装置で Smart Link を使用する場合は、以下の通りに `protected-vlan reference-instance` コマンドを指定してください。`reference-instance` の値が正しく指定されていない場合は、Smart Link の STANDBY ポートがパケットを転送します。

- ・ `stp global enable` コマンド設定なし

`protected-vlan reference-instance 0` コマンドを設定します。

- ・ `stp global enable` コマンド設定あり

Smart Link の対象となる `vlan` の ID が 145 以上の場合は `protected-vlan reference-instance 0` を設定します。それ以外の `vlan` の場合は、該当する `vlan` と同じ ID を `instance` に設定します。たとえば、VLAN 100 を使用する場合は `protected-vlan reference-instance 100` を設定します。

変更後)

**重要：**

pvst mode を設定している装置で Smart Link を使用する場合は、以下の通りに **protected-vlan reference-instance** コマンドを指定してください。**reference-instance** の値が正しく指定されていない場合は、Smart Link の STANDBY ポートがパケットを転送します。

- ・ **stp global enable** コマンド設定なし
protected-vlan reference-instance 0 コマンドを設定します。
- ・ **stp global enable** コマンド設定あり

VLAN の個数が 128 個までは、VLAN ID=インスタンス ID でマッピングされます。129 個目以降の VLAN は全て、インスタンス 0 にマッピングされます。

例) **vlan 1, 3, 5, 200** を定義している場合、以下のように自動的にマッピングされます。

Instance	VLANs Mapped
0	2, 4, 6 to 199, 201 to 4094
(未定義の VLAN、または、129 個目以降の VLAN は 0 にマッピングされる)	
1	1
3	3
5	5
200	200

注) **display stp region-configuration** は、MSTP モード時しか利用できず、PVST モード時は、実際の MSTI マッピング状態を確認できません。

Smart Link の対象となる vlan の ID が、VLAN ID=インスタンス ID でマッピングされた vlan の場合は、**protected-vlan reference-instance** に該当する vlan と同じ ID を instance に設定します。Smart Link の対象となる vlan の ID が、インスタンス 0 にマッピングされている場合は、**protected-vlan reference-instance 0** を設定します。

たとえば、VLAN 100 を使用する場合は、**protected-vlan reference-instance 100** を設定します。しかし、VLAN 200 を使用する場合は、定義された VLAN の数により、**vlan** と同じ ID または 0 のどちらを指定すべきか判断する必要があります。

3章 QX-S5600G シリーズ Ethernet スイッチ コマンドマニュアル

追加および変更はありません。